

平成25年(2013年)7月の結果 (二人以上の世帯)

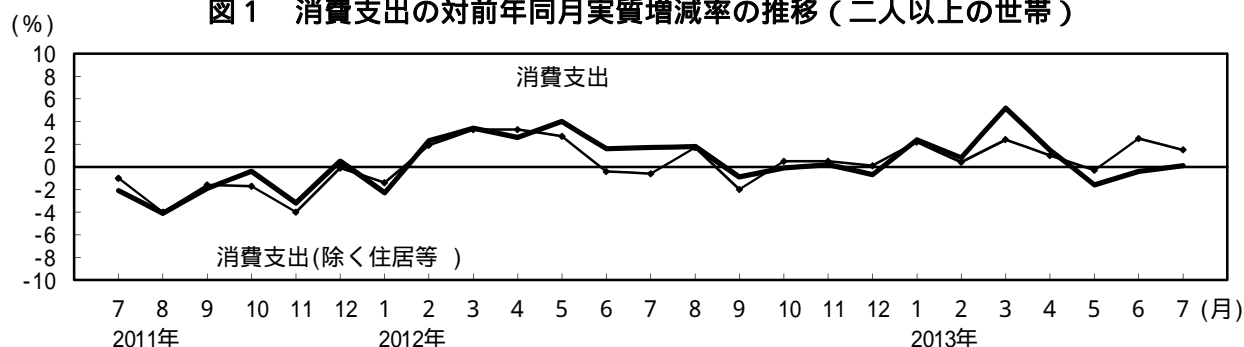
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	286,098 円		
前年同月比	実質 0.1%の増加 名目 1.0%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.9%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 1.5%の増加 名目 2.4%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.4%の減少
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 1.3%の増加 名目 2.2%の増加	前年同月比	実質 1.6%の減少 名目 0.7%の減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

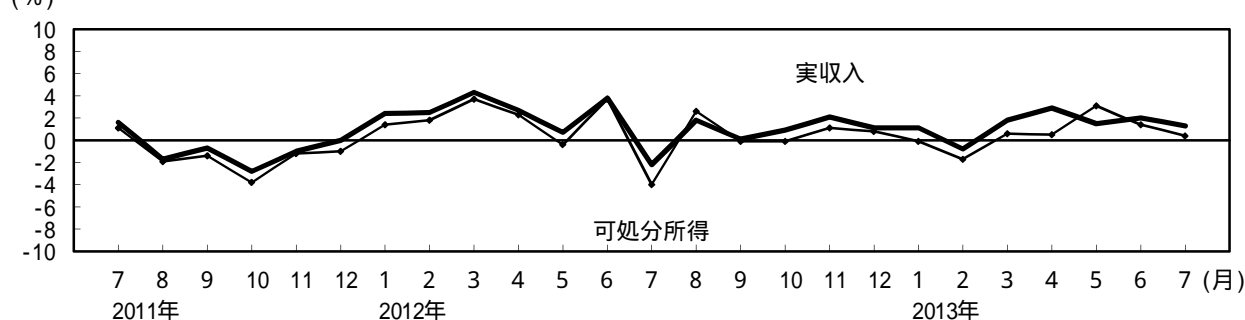
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	2012年						2013年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	1.7	1.8	-0.9	-0.1	0.2	-0.7	2.4	0.8	5.2	1.5	-1.6	-0.4	0.1
消費支出(除く住居等)	-0.6	1.7	-2.0	0.5	0.5	0.1	2.2	0.4	2.4	1.0	-0.3	2.5	1.5

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2012年						2013年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実収入	-2.2	1.8	0.1	0.9	2.1	1.1	1.1	-0.8	1.8	2.9	1.5	2.0	1.3
可処分所得	-4.0	2.6	-0.1	-0.1	1.1	0.8	-0.1	-1.7	0.6	0.5	3.1	1.4	0.4
消費支出	1.5	0.9	0.6	0.7	1.8	2.2	4.1	2.7	7.6	1.1	1.4	0.9	-1.6
平均消費性向	3.9	-1.4	0.7	0.6	0.6	0.7	3.6	3.3	6.3	0.5	-1.7	-0.2	-1.4

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（2013年7月－二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	286,098	1.0	0.1	0.1		3 か月ぶりの実質増加
食 料	68,308	2.9	2.8	0.66	〈増 加〉 外食, 肉類など	5 か月連続の実質増加
住 居	18,387	-12.5	-12.1	-0.90	〈減 少〉 設備修繕・維持, 家賃地代	3 か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	18,954	5.7	-0.7	-0.04	〈減 少〉 ガス代	6 か月連続の実質減少
家具・家事用品	13,152	8.2	10.3	0.44	〈増 加〉 家庭用耐久財, 家事用消耗品など	4 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	11,876	-0.4	-1.2	-0.05	〈減 少〉 被服関連サービス, 和服など	6 か月ぶりの実質減少
保 健 医 療	12,757	-5.9	-5.3	-0.26	〈減 少〉 保健医療サービス, 保健医療用品・器具など	5 か月ぶりの実質減少
交 通 ・ 通 信	42,052	1.0	-1.6	-0.24	〈減 少〉 自動車等関係費	4 か月連続の実質減少
教 育	8,460	-8.4	-8.9	-0.29	〈減 少〉 授業料等, 教科書・学習参考教材	5 か月連続の実質減少
教 養 娛 楽	29,482	5.5	6.5	0.64	〈増 加〉 教養娯楽サービス, 教養娯楽用品など	2 か月連続の実質増加
その他の消費支出	62,671	1.8	(0.9)	(0.20)	〈増 加〉 諸雑費, こづかいなど	2 か月連続の増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

〈増加項目〉

実質寄与度

教養娯楽サービス	[0.53]	……	国内パック旅行費, 外国パック旅行費
家庭用耐久財	[0.51]	……	エアコンディショナ, 電気掃除機
諸雑費	[0.27]	……	装身具, 祭具・墓石
交通	[0.23]	……	鉄道通勤定期代, 航空運賃
外食	[0.16]	……	飲酒代, すし(外食)
肉類	[0.14]	……	豚肉, 牛肉

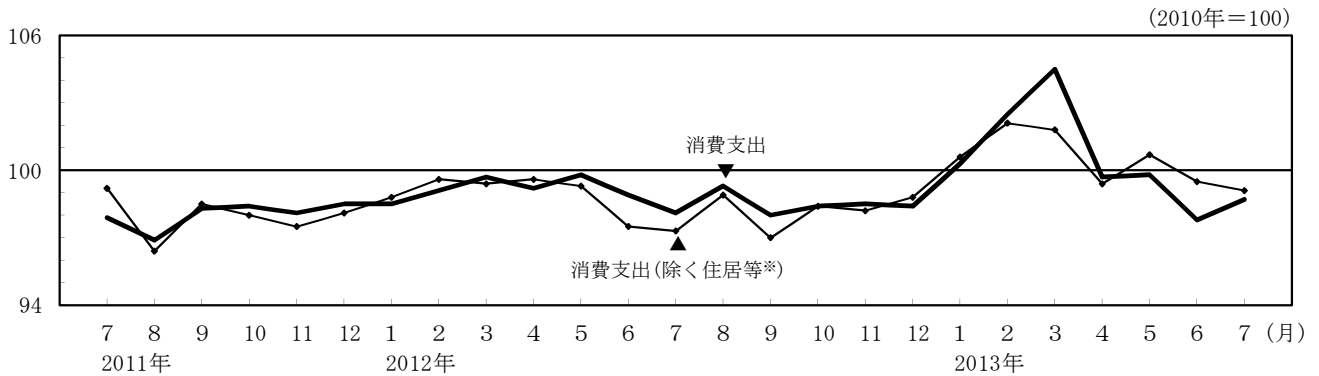
〈減少項目〉

設備修繕・維持	[-0.70]	……	設備器具, 植木・庭手入れ代
自動車等関係費	[-0.50]	……	自動車購入, 年極・月極駐車場借料
授業料等	[-0.36]	……	私立大学, 私立中学校
保健医療サービス	[-0.23]	……	他の入院料*, 歯科診療代
家賃地代	[-0.20]	……	公営家賃, 給与住宅家賃

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	2012年						2013年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費支出	98.1	99.3	98.0	98.4	98.5	98.4	100.3	102.5	104.5	99.7	99.8	97.8	98.7
対前月変化率(%)	-0.8	1.2	-1.3	0.4	0.1	-0.1	1.9	2.2	2.0	-4.6	0.1	-2.0	0.9
消費支出(除く住居等※)	97.3	98.9	97.0	98.4	98.2	98.8	100.6	102.1	101.8	99.4	100.7	99.5	99.1
対前月変化率(%)	-0.2	1.6	-1.9	1.4	-0.2	0.6	1.8	1.5	-0.3	-2.4	1.3	-1.2	-0.4

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去に遡って改定している。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（2013年7月－二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	569,174	2.2	1.3	1.3	5か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	479,229	1.7	0.8	0.63	2か月連続の実質増加
定 期 収 入	351,463	1.2	0.3	0.18	3か月ぶりの実質増加
臨時収入・賞与	127,766	3.0	2.1	0.45	
配 偶 者 の 収 入	66,956	3.9	3.0	0.35	20か月連続の実質増加
う ち 女 性	66,579	4.6	3.7	0.42	21か月連続の実質増加
他の世帯員収入	11,955	21.0	19.9	0.35	2か月ぶりの実質増加
非 消 費 支 出	114,845	6.0	—	—	2か月連続の増加
可 処 分 所 得	454,329	1.3	0.4	—	5か月連続の実質増加
消 費 支 出	310,387	-0.7	-1.6	—	18か月ぶりの実質減少
平均消費性向(%)	68.3	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、73.7%で、前月に比べ、1.4ポイントの上昇となった。
		69.7	-1.4		